

ビジネスアイディアの概要

商業施設・テーマパークをはじめとする大型駐車場の巡回業務は、車内放置確認、不審車確認、ブラックリスト照合、無断駐車確認、報告・引き継ぎまでを含む負荷の高い現場業務である。特にパチンコホールでは、2004年のこどもの車内放置死亡事故を契機に、通常1時間に1回、夏季は30分に1回駐車場巡回することが業界内のガイドラインとなっている。

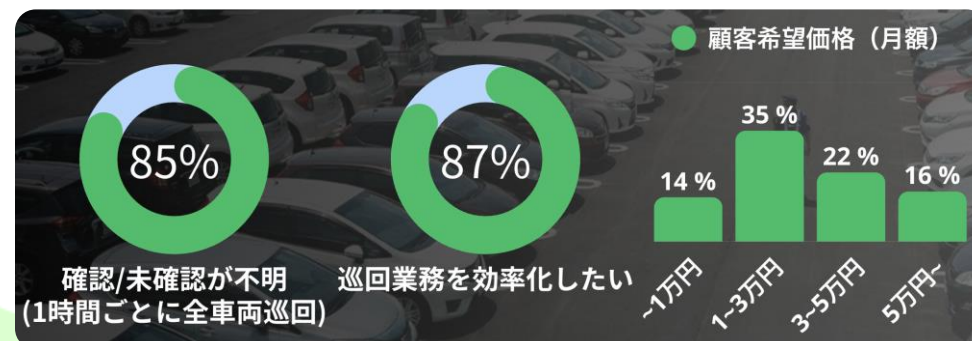
SmartCheckは、高精度の独自ナンバー認識AIにより、スマホ1台で車両確認・照合・記録を一体化する。確認済み/未確認車両の管理、ブラックリスト照合、巡回ルート可視化、証跡保存、シフト間共有を行い、高価な専用機器や固定設備、工事なしで、スマホアプリのみですぐに導入できる。

ビジネスアイディアを事業化するための課題

- ・有償PoCにつながるターゲット顧客・商流・意思決定構造の明確化
- ・実顧客環境での効果検証による、巡回時間短縮・報告業務削減の定量データ取得
- ・逆光・夜間・雨天・歩行中ブレなど屋外条件下でも安定利用できる認識精度・撮影運用の確立
- ・本導入に向けた必要機能・契約・データ管理・知財・運用体制の整備

事業化の見通し

- ・N=115の業界調査とセグメント分析により、現場ニーズと初期導入仮説は整理済み
- ・海外では数社のスマホナンバー認識巡回アプリの事業化が進み、国内は開拓途上にある
- ・iOSアプリのプロトタイプを作成済み、北関東での実地PoCの準備段階



Phase1: 駐車場巡回

→ パチンコ・商業施設・テーマパーク・警備会社

Phase2: 車両管理・入退場・顧客連携

→ 物流工場・ホテル・カーディーラー・オフィス

Phase3: 海外ナンバー認識 / ナンバー以外の点検・確認業務の効率化

→ 米国・欧州 / 計量機器・メーター点検・設備確認の文字認識

事業者情報



創業者・開発: 関口大夢 (セキグチヒロム)
東京理科大学大学院 創域理工学部 修士1年

営業: 尾崎正治 (オザキマサハル)
青山学院大学 文学部 学部4年 休学中

ビジネスアイディア概要図等

